

取扱説明書

Eアーチ

お客様へ

このたびは、当社製品をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。
正しく安全にご使用いただくために必ず、この取扱説明書をお読みください。

施工業者の方へのお願い

大切な書類です。施工後は必ずお客様にお渡しください。

安全注意事項の表示

本文中の  禁止、 注意 の表示箇所は特に重要です。必ず読んでお守りください。
守られない場合、思わぬ事故につながり、ケガをする恐れがあります。

禁 止

- ◆Eアーチはエントランス目的のゲートです。屋根や支柱等、自重以外の構造強度を必要とする部材として使用しないでください。
- ◆事故や故障の原因となりますので、むやみな改造、仕様変更はしないでください。
- ◆ケガや事故の原因となりますので、製品を破損・故障・変形したままで、使用しないでください。
- ◆破損や事故の原因となりますので、アーチ本体に重いものを乗せたり、寄りかかったり、ぶら下がらないでください。
- ◆破損や故障の原因となりますので、アーチ本体に強い衝撃を与えないでください。
- ◆変形や火災の原因となりますので、火気を近付けなでください。
- ◆変形や変色の原因となりますので、アルコール以外の有機溶剤や石油類を付着しないようにしてください。

☆ Eアーチは、新しい発想と製造技術開発により生み出された製品です。
素材は数多くの特長を持っておりますので、一般住宅でも広く使われています。

- このたびは、当社製品をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、あなたやほかの人々の危害や損害を未然に防止するものです。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

安全に関する記号 記号の意味



警告

●取扱を誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。



注意

●取扱を誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容または物的損害のおそれがある内容を示しています。

<施工の前に>



警告

- Eアーチはエントランス目的のゲートです。屋根や支柱等、自重以外の構造強度を必要とする部材として使用しないでください。



注意

- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。

<施工上のご注意>



注意

- 強い衝撃を与えないでください。変形やキズ付きの原因となります。
- Eアーチの化学的性質は弱酸性・アルカリ・塩類等には優れた抵抗性を持っています。
アルコール系以外の有機溶剤や石油類に侵されやすいので、触れると変色する原因となります。
- 火気があたり続けると軟化や融解をします。火気は近付けしないでください。
- ブロック上にしないでください。

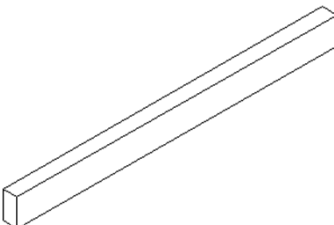
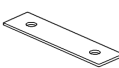
■ 梱包明細表



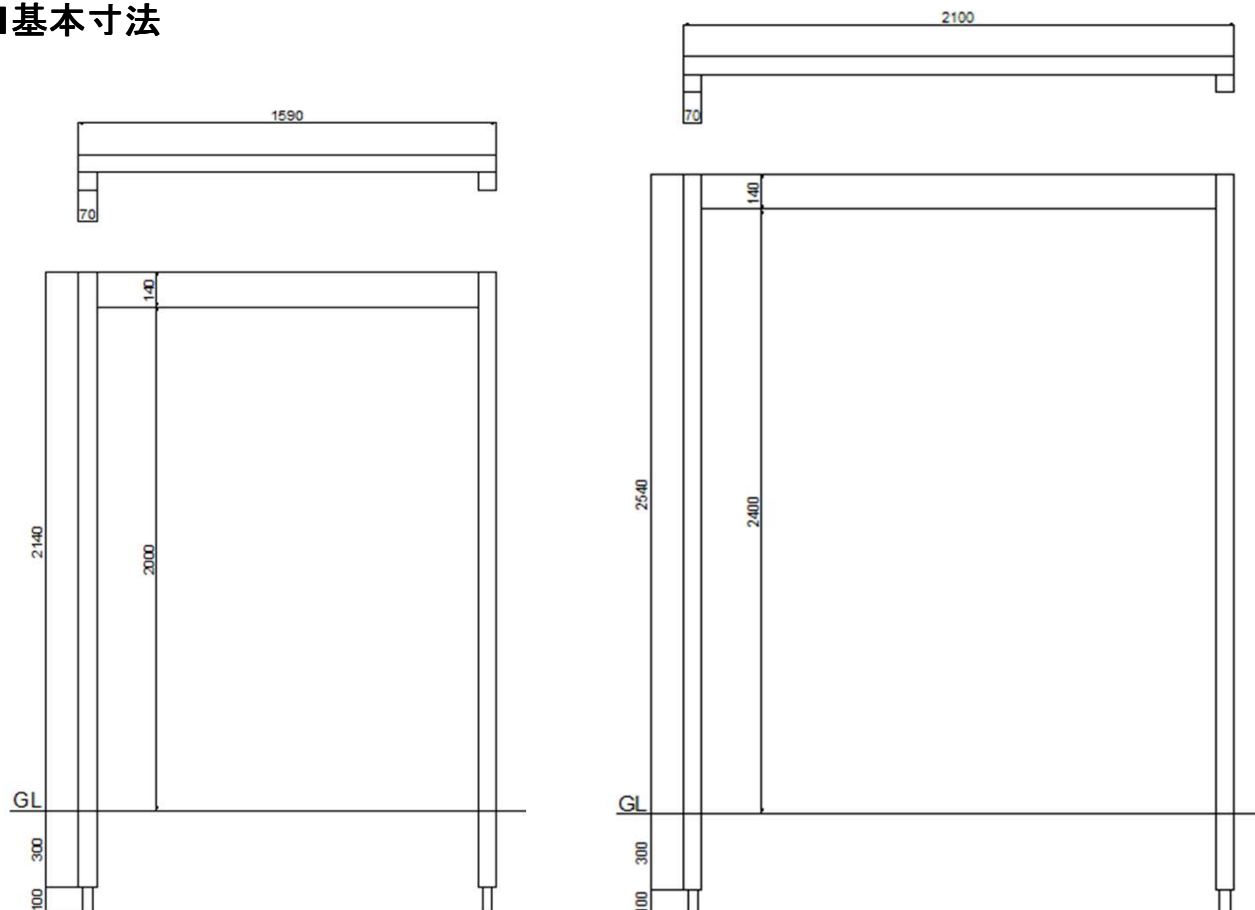
注意

- 開梱時に部品の種類・数量をご確認ください。
- 商品に異常がないことをご確認ください。

1 柱						
名 称		略図	数 量	名 称	略図	数 量
柱			1本	接続ボス		1個
				接続ボス 固定ビス Φ3. 3x60 サラネジ		1本

2 梁						
名 称		略図	数 量	名 称	略図	数 量
梁			1本	柱・梁 固定金具		2個
				固定ビスΦ4x25 ドリルネジ		4本
				接続ボス 取付治具		1個
				取付・取扱説明書		1

■ 基本寸法



■基礎工事について

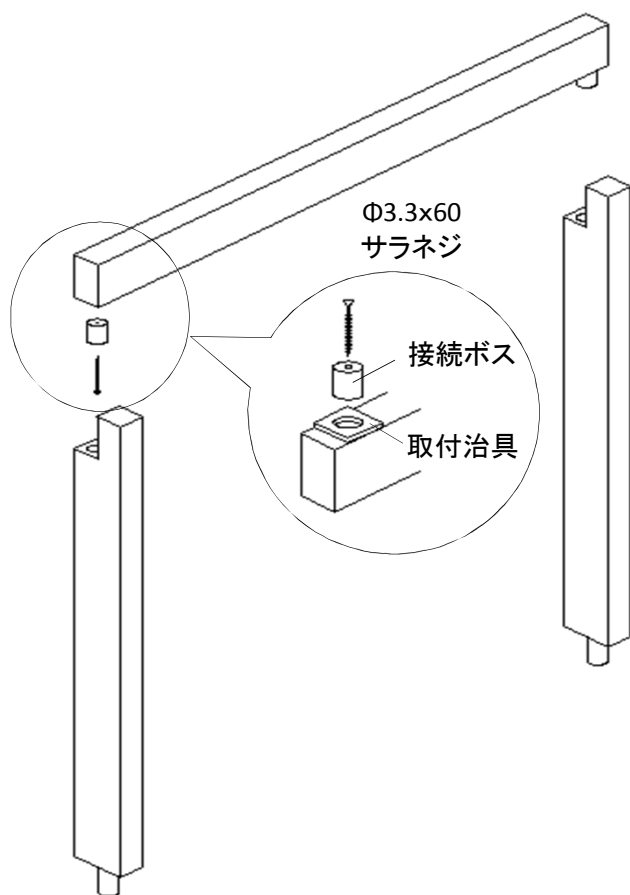
⚠ 注意

- コンクリート(またはモルタル)には、塩分を含む砂(海砂)および塩素系や強アルカリ系のコンクリート用混和剤(凍結防止剤・凝固促進剤・急結剤などは使用しないでください。アルミなどの金属が腐食する原因になります。非塩素系または非アルカリ系の混和剤をご使用ください。
- 柱の埋込みは基本寸法図を参考にしてください。
強い風圧を受け飛散・倒壊事故の原因になります。
- 指定基礎深さは必ず守ってください。

■施工手順

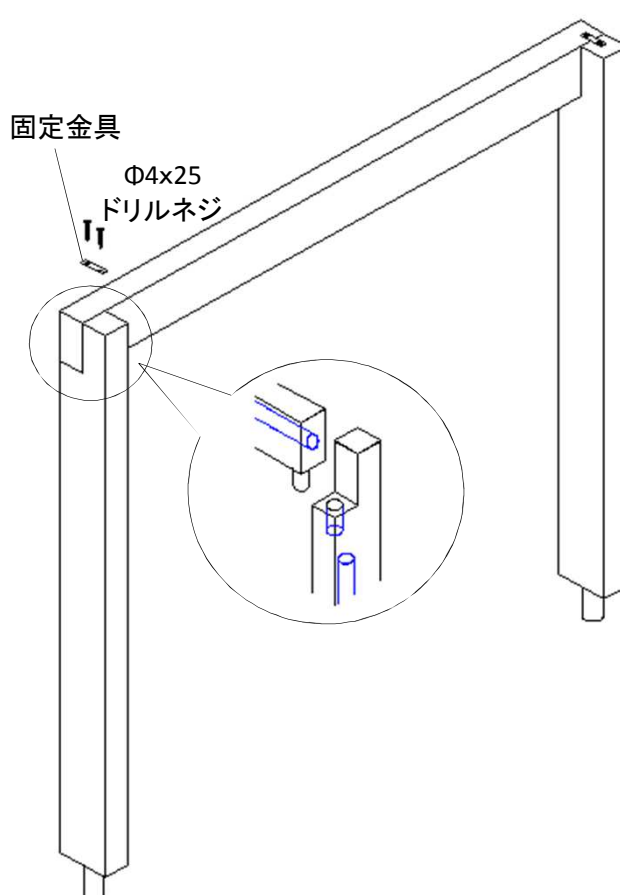
1 柱の施工

- 取付治具を使用し、接続ボスを梁にΦ3.3x60サラネジで取付けてください。



2 柱と梁の組付け

- 梁上部の穴に接続ボスを差込み、Φ4x25ドリルネジで固定金具を取付けてください。



⚠ 注意

- プランにより、柱本数を増やす場合には、柱本数分の接続ボスを梁に取り付けてください。
※柱・梁固定金具は、両端の柱2か所止めとします。
- 柱が完全に固まってから本体を取付けてください。
- 柱は必ず垂直に施工してください。